

アート de マナーアップ

～図書館の課題解決にアートができること～



金沢海みらい図書館（石川県金沢市） <http://www.lib.kanazawa.ishikawa.jp/umimirai/>

基本データ（数値はH25年現在）

住所	金沢市寺中町イ1-1
電話番号	076-266-2011
人口（図書館が所在する市町村）	46万人
職員数（うち有資格者数）	34人（16人）
蔵書数	209,147冊
登録者数	21,786人
年間貸出冊数（H24）	866,775冊

目的・趣旨

図書館の課題である利用者のマナーについて、アートの持つ力を活用し向上を図ることができないか、金沢美術工芸大学との連携によりチャレンジした。

取組概要

金沢海みらい図書館は平成23年に出来た新しい地域館のため、新たな利用者の中には図書館を使う上でのマナーを知らない人がまだ多くいると職員は感じており、この図書館の解決すべき課題と考えている。

当館は大学連携に力を入れており、金沢美術工芸大学に年度の連携テーマを相談したところ図書館の課題を解決するためにアートにできないか考えてくれた。

美大生によってデザインされた図書館マナーを表す多種のアイコンは透明の色カッティングシートに切り抜かれ、館内の交流ホールのガラス面（14m×4m）に多数貼り付けられスタンドグラスのような形で展示された。



【マナーアイコンを貼った壁面】

特徴

学生がデザインしたアイコンは決して分かりやすいものではないが、分かりにくいデザインを前にして人々はその意味を考える。

単なる展示ではなく、利用者を巻き込んだワークショップを行い、型紙を使ってアイコンを切り抜く作業や、実際にガラス面に貼り付ける作業を、美大生と共に図書館のマナーについての会話をしながら行った。

【ワークショップアイコン作り】

ワークショップは幼児から年配の方まで様々な方々が参加され、楽しくなごやかな雰囲気で行われた。



【ワークショップ貼り付け】

児童コーナーのガラス窓には、より分かりやすい動物をデザインしたマナーアップアイコンを貼った。

【児童コーナーのアイコン】

ガラス面に作成されたアートは2週間に渡って展示され、報道を見て多くの方々が鑑賞したことにより、図書館のマナーについての関心が高まった。



取組の成果と今後について

とかく、職員からの声かけや「～するべからず」の貼り紙に頼りがちなマナーアップに、このような手段があったことに感心すると共に、まだまだ工夫の余地があることを教わった。

マナーアップに関して、利用者が日頃気になっていることを聞く機会となり、新たな対話が生まれた。今後、近隣の他大学とも連携し、他のテーマでも事業を行いたい。